

授業概要

本講義では、人間の「こころ」に関する理解を深めることを目的とし、心理学の基礎的な知見について、具体的な研究事例を紹介しながら解説する。講義内では、簡単な実験や調査を体験する時間も設ける。心理学とはどのような学問であり、どのような研究方法を用いて何を明らかにしてきたのかについて理解を深め、心理学研究の面白さや奥深さを感じてほしい。

授業計画

第 1 回	ガイダンス：心理学とはどのような学問か
第 2 回	「心」を科学する方法
第 3 回	知覚心理学
第 4 回	学習心理学
第 5 回	認知心理学①：注意
第 6 回	認知心理学②：記憶
第 7 回	認知心理学③：問題解決
第 8 回	認知心理学④：動機づけ
第 9 回	社会心理学①：自己と他者の関わり
第 10 回	社会心理学②：社会・集団の影響
第 11 回	パーソナリティ心理学①：パーソナリティの分類
第 12 回	パーソナリティ心理学②：パーソナリティの影響と発達
第 13 回	臨床心理学①：心の不調の捉え方
第 14 回	臨床心理学②：行動療法・認知行動療法
第 15 回	まとめと振り返り
第 16 回	筆記試験

※受講生の興味関心や進度に応じて、一部変更する場合があります。

到達目標

- ・心理学の基礎的な知識や概念について自分の言葉で説明できる。
- ・心理学研究がどのような方法で行われているのかを理解する。
- ・心理学の理論が日常生活の中で経験する事柄とどのように関連しているかを理解する。

履修上の注意

授業中は、講師からの説明だけでなく、受講者同士での話し合いの場を設ける。他の受講生とも協力しながら、主体的に授業に参加することを求める。

予習・復習

予習：指定した教材に目を通し、疑問点やもっとよく知りたい点を考えておくこと。
復習：授業で学習した内容について、分かった点やまだよく分からない点をまとめておくこと。
(予習や復習を通じて出てきた疑問点については、授業内でフィードバックを行う)

評価方法

学期末試験 70%、授業内レポート 20%、受講態度 10%
※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、学期末試験をレポートに変更する可能性もある。

テキスト

教科書は特に指定せず、毎回の授業時に適宜教材を配布する。

参考書：

『心理学入門：こころを科学する10のアプローチ』坂口典弘・相馬花恵編 講談社